



完成車のサプライチェーン及びSW更新を支える海外/国内システム企画・開発・導入

ソニー・ホンダモビリティ株式会社での募集です。IT系プロジェクトマネージャー...

## 募集職種

### 人材紹介会社

株式会社ジェイ エイ シー リクルートメント

### 採用企業名

ソニー・ホンダモビリティ株式会社

### 求人ID

1576838

### 業種

自動車・自動車部品

### 雇用形態

正社員

### 勤務地

東京都 23区

### 給与

600万円～経験考慮の上、応相談

### 勤務時間

09:00～17:30

### 休日・休暇

【有給休暇】入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 GW 夏季休暇 年末年始

### 更新日

2026年02月05日 17:06

## 応募必要条件

### キャリアレベル

中途経験者レベル

### 英語レベル

ビジネス会話レベル

### 日本語レベル

ネイティブ

### 最終学歴

大学卒：学士号

### 現在のビザ

日本での就労許可が必要です

## 募集要項

【求人No NJB2283246】

### 業務内容

ソニー・ホンダモビリティでは商品である車を作って/運んで/保有中のお客様にOEMが直接サービスを提供していきます。このために必要なサプライチェーン 及び 車両SW配信のシステム企画・開発・導入から運営までを担って頂きます。

具体的な領域は以下となります。

- ・サプライチェーン領域：  
グローバルな車両供給システム（生販計画、製造連携、完成車物流、在庫管理など）
- ・車両SW更新（Over The Air）システム：  
無線/有線による車両部品へのSW更新管理、配信、及びそのためのSW管理システム

作業内容はビジネスメンバーと一緒に事業検討、企画の作成から、システム要件/システム化機能への落とし込み、そのために必要な業務フローや機能一覧、システム構成図などの成果物作成、それらの開発メンバーへの落とし込み、システム機能と企画内容のすり合わせを行って行きます。役割としてはビジネス&開発メンバーを取りまとめたプロジェクトのプロジェクトマネージャー、及び開発するシステムに対して開発完了までの責任を持つプロダクトオーナーとしての2つの役割を持ちます。

これらの業務の中において、外部の事業パートナーとデータ連携するためにグローバルなパートナー会社との交渉、調整、システム仕様決定、そのための打ち合わせファシリテート、必要に応じた海外出張などを行っていきます。また、検証～立ち上げフェーズにおいては工場やロジスティクス現場へ実際に赴き、現場・現物を扱いながらシステム導入～運営立ち上げまでのリーディングを行っていきます。

#### 開発環境

- ・Office365ツール各種
- ・DrawIO Figma
- ・Slack Teams
- ・GitHub Confluenceなど

#### 所属組織

部全体で50名弱の社内エンジニア、課メンバーは4名。社内エンジニアや業務委託エンジニアを含む開発Scrmの中で、事業と開発をつなぐ役割を担っていきます。

---

## スキル・資格

#### 必須

- ・事業会社にて3年以上のシステム開発プロジェクトマネジメント経験（企画、開発、運営までプロジェクトをやり切った経験、モビリティ会社の経験有無は問わない）
- ・システム観点のビジネス要求を引き出すための業務構築支援ができる業務設計スキル
- ・ビジネス要求をシステム要件/システム機能に具体化する要件定義スキル
- ・ビジネスを実現するシステムソリューションやインテグレーターを選定スキル
- ・海外（英語圏）での業務経験、又はその地域の方とのプロジェクト推進、ビジネス交渉などの経験

#### 尚可

- ・事業会社でのシステム詳細設計、実装を含む開発/運用経験
- ・自動車業界、または製造業のサプライチェーンにおける事業、業務知識、またはそれにかかわるシステム開発/運用経験（WANT）
- ・上市後の製品に対するソフトウェアアップデート事業での企画、開発、運用経験

#### 語学

実務で英語圏のビジネスパートナーと調整、交渉ができるレベル、または経験があると望ましい。日本語ネイティブで無い方は日本語検定N 2以上。

<必須>TOEIC700点以上、又は日本語検定N 2以上かそれに準じる実務経験

<尚可>TOEIC800点以上、又は日本語検定N 1以上かそれに準じる実務経験

#### 人物像

- ・システム開発するための要件整理のアプローチ方法を自ら構築したり、未知の分野に対して仮説設定をしながら業務を進めていける高い積極性があること
- ・立場の異なる様々なステークホルダーが集まるプロジェクトをリーディングし、会議のファシリテートができること
- ・ビジネス部門に対して成果物に落とし込んだ形でシステム要件、システム機能を提示できること。
- ・開発チームにビジネス背景、機能の必要性、仕様について論理的に共有できること。

---

## 会社説明

高付加価値EV/モビリティ及び関連サービス開発、販売